

群馬県山岳連盟

〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

群馬県庁観光物産課内

TEL 027-223-1111 内線3151

編集発行人

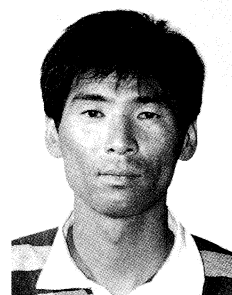
群馬岳連編集部 羽野順一

印刷所 朝日印刷工業(株)



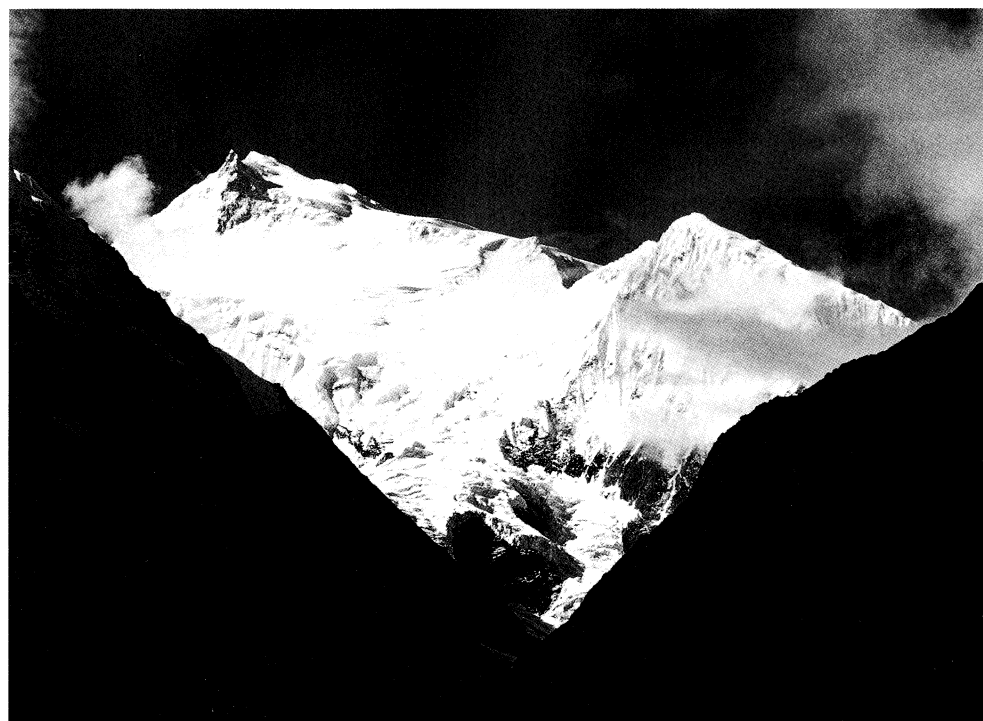
群馬県冬期

マナスル登山隊2000



登山隊長

名塚 秀二



サマゴンパからのマナスル 右が山頂

九三年冬のサガルマータ南西壁の後、今度は冬のK2をやってみようという話がもちあがった。

九六年に、スポーツニッポン新聞創刊五〇周年のイベントの一つとして行おうとした。しかし、冠

登山で失敗は出来ない。又、バブルの崩壊で、資金面においても厳しい状況にあったので、この時点でK2は先送りする事として、目標の山を、K2と同じカラコルム

山域にある、ガッシャブルムI峰、ガッシャブルムII峰、ブロード・ピークの三山に置き換えた。

この登山は、出来るだけ岳連内から、ヒマラヤを目指している若い会員に参加を促し、経験を積んで、さらに次なる目標に進んでも

らいたいと行った登山であった。

全てが思い描いた様には行かなかったが、八、〇〇〇メートルの頂

きを踏み、自信を得た隊員もいたのではなかっただろうか。

カラコルム登山から、二年が経とうとしている。そろそろK2の計画を立ち上げたいと考えている

が、酸素ボンベの購入や、冬のバルトロ氷河は、降雪と寒さで、ポ

ーターが途中で逃げ出してしまうので、ヘリコプター等のチャーターを思うと、潤沢な資金が必要にな

ってくる。

日本経済は今もって不景気から脱出出来ておらず、なかなか本腰

を入れて実行にうつす事が出来ずにいる。しかし、かと言って景気

の回復を待っていたのでは、いつヒマラヤへ行けるか分からない状況である。

ヒマラヤの頂上を効率良く陥すには、国内での山行とトレイニングは勿論であるが、やはり、足繁くヒマラヤ登山に出掛けるのが一番の良策と思っている。

岳連内で、今出来るヒマラヤ登山と考え、目標に向かって八、〇〇〇メートル峰、冬期であること、資金面で、無酸素、荷上げの為のシエルパを使わず、隊員の力だけで行える山として、八、一五六メートルのマナスルを選んだ。

そして、九三年のサガルマータ南西壁の成功は、いかにスピード登山が行えるかがキーポイントとなっていたので、秋にチョー・オユーを登って、参加隊員全員が頂上に立つて高度順応を行い、サガルマータの高度へと近づいた。

今回も同じく、中国のシシャパ(八、〇二七メートル)で高度順応登山を行い、マナスルへ向かう。

マナスル

総隊長

星野

隊長

名塚

副隊長(戦略)

光(群馬岳連会長)

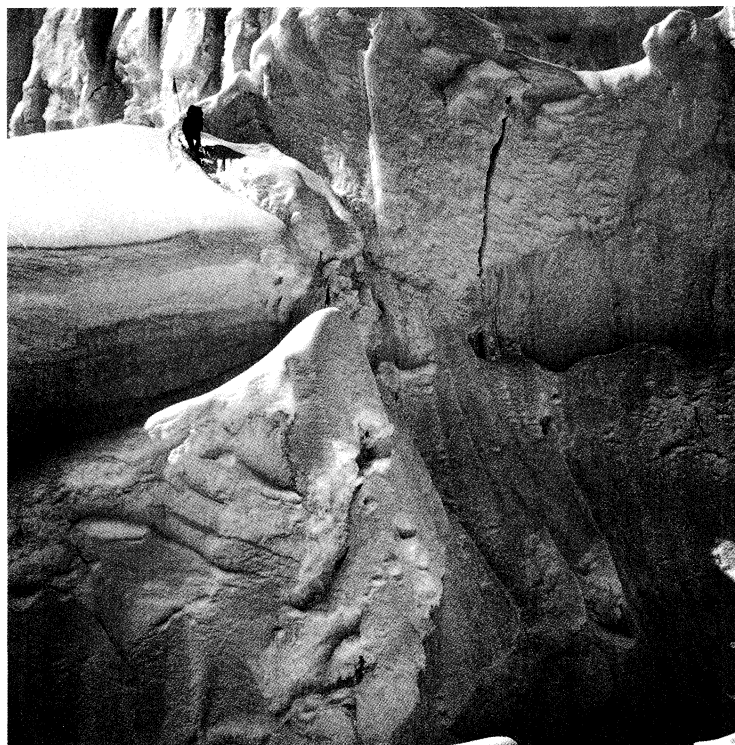
秀二(前橋山岳会)



サマからのマナスル 東稜上のピナクル



C₁～C₂の間のアイスフォール帯



マナスル峰の氷河を登る名塚秀二

◎佐藤 光由

(群馬ミヤマ山岳会)

登攀隊長 (輸送)

後藤 文明 (境町山の会)

隊員 (輸送・装備)

◎品川 幸彦

(群馬ミヤマ山岳会)

隊員 (食料)

剣持 典之 (境町山の会)

隊員 (食料)

福本 誠志

(群馬ミヤマ山岳会)

隊員 (装備)

田島 崇行 (群馬登高会)

シシヤパンマ

総隊長

星野 光 (群馬岳連会長)

隊長

名塚 秀二 (前橋山岳会)

副隊長

後藤 文明 (境町山の会)

隊員 (食料)

◎内山 栄 (前橋山岳会)

隊員

剣持 典之 (境町山の会)

隊員 (装備)

◎久保田 昌之 (前橋山岳会)

隊員 (輸送・装備)

◎星野 龍史

(群馬ミヤマ山岳会)

隊員

福本 誠志

(群馬ミヤマ山岳会)

隊員

田島 崇行 (群馬登高会)

◎印はマナスルのみ

◎印はシシヤパンマのみ

岳連各会の冬山合宿

及び遭難救助訓練

遭難対策部長

松 永 幸 雄

遭難対策部主催の冬山合宿報告
会が、群馬県生涯学習センターで
平成十一年一月十九日に開催され
ました。

平成十年度の冬山合宿は十三パ
ーティー、五十六名が参加しまし
た。山域別では、谷川岳一パ
ーティー、北アルプス九パ
ーティー、

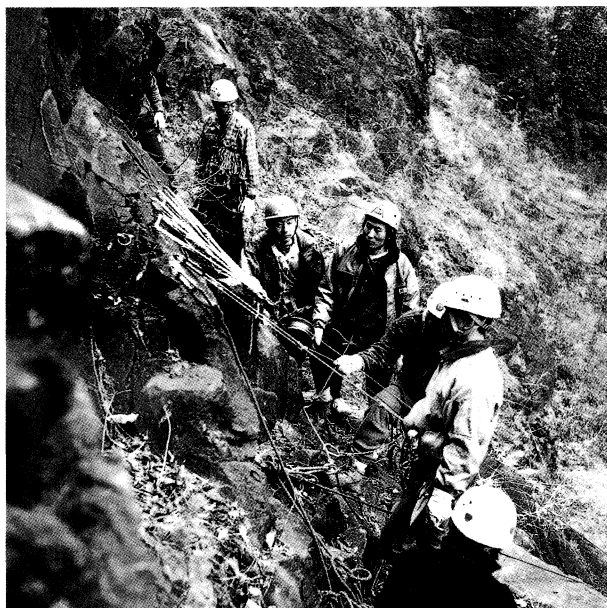
八ヶ岳二パ
ーティー、日光白根一
パーティーでした。

今回の冬山合宿検討会で、万
一の時の通信手段が大事というこ
とで、携帯電話の使用可能の地域等
も報告してもらいましたが、谷川
岳、常念岳、剣岳等の山頂より通
話可能との報告がありました。今
後、岳連の情
報として整理
していきたい
と思います。



各会の山行
は次の通り。
○沼田山岳会
◆谷川岳天神
尾根 C L 星
野芳寿 3名。
◆常念岳 C
L 水野金太郎
3名。
○太田山岳会
◆日光白根山
C L 佐藤清治

◆前穂北尾根 C L 寺田 勉 2名。
◆蝶ヶ岳 C L 新巻 勝 3名。
○中之条山の会
◆八ヶ岳赤岳 C L 小林 勉 5名。
○高崎山岳会
◆八ヶ岳阿弥陀岳 C L 田中宏雅 4名。
○群馬登高会
◆鹿島槍ヶ岳 C L 森戸健太郎 5名。
○伊勢崎山岳会
◆鹿島槍ヶ岳 C L 若木雅史 3名。
○前橋山岳会
◆奥穂高岳 C L 柴田好久 5名。
○境町山の会



◆剣岳小窓尾
根 C L 大山
洋次 6名。
○群馬ミヤマ
山岳会
◆剣岳小窓尾
根 C L 福本
誠志 2名。
○桐生山岳会
◆剣岳北仙人
尾根 C L 吉
田秀樹 7名。

以上の冬山
合宿の中で、
群馬登高会の

鹿島槍ヶ岳、太田山岳会の前穂北
尾根は悪天候のため途中下山。桐
生山岳会の北仙人尾根は、十二月
三十日6名が

雪崩に巻き込
まれ、S L の
平井智則が左
膝を骨折し、
行動不能にな
り、一月一日
県警のヘリコ
プターで救出
され、病院に
収容されまし
た。残りのメ
ンバーは登山
を中止し無事
下山しました。



遭難救助訓練報告

三月七日妙義山ロックガーデン
において、救助隊員十六名が参加
して岩場での救助訓練を実施しま
した。前2回の訓練では、ザイル
を使つての救助方法を理解しても
らうのを主眼に置きましたが、今
回は、落石・傾斜・高度差等によ
り危険な救助をするときに、より
安全に行動できるワイヤーを使つ
た救助方法をマスターするための
訓練を行いました。隊員歴が長い
隊員が上下に付いて、新隊員が何
度も岩場でワイヤーを使つて救出
訓練をしました。まだまだ覚える
ことが多すぎて万全の態勢とはい
きませんが、今後ますます努力し
てレベルの高い救助隊ができると
確信が持てる訓練でした。

平成十一年度
県民体育大会第二部山岳
競技会 (国体県予選)

本年十月下旬、熊本県で開催される第五十四回国民体育大会山岳競技の代表選手選考のため、左記の要領で予選会が開催されます。各会の若い会員の選手出場と、競技役員の競技運営についてのご協力をお願いします。

4月24日 (土)

◇開会式 (水沢観音駐車場)

集合・受付 九時〇〇分

◇縦走競技 (水沢山)

水沢観音―水沢山―上ノ原

林道

◇クライミング (倉淵村クライ

ンガルテン)

4月25日 (日)

◇踏査競技 (榛名外輪山)

ヤセオネ峠―天目山―天神

峠

◇閉会式・表彰式

(榛名青少年キャンプ場)

第五十四回国民体育大会
関東ブロック大会

山岳競技会 (埼玉県)

本年十月に開催される「くまもとと未来国体」(第五十四回国民体育大会) 山岳競技に、種別・成年男子は全都道府県チームがエントリー

ーされて出場できますが、成年女子・少年男子・少年女子の3種別は、七月下旬、埼玉県で開催される関東ブロック大会において出場権を獲得したチームに限られます。関東ブロックから本大会に送られる代表チームは、成年女子2、少年男子2、少年女子3チームです。

尚、総務委員に八木原園明理事長、審判員に木村正巳委員(松井田)と高体連登山部から一名が就任、また、第1回審判員会議は四月十七・十八日(土・日)小鹿野町「小鹿荘」にて開催され、審判員二名がこれに参加する予定です。関東ブロック大会山岳競技会の日程は下記の通り。

7月23日 (金)

◇開会式 (加須市総合体育館)

◇クライミング (同右)

7月24日 (土)

◇縦走競技 (秩父市武甲山)

7月25日 (日)

◇踏査競技 (小鹿野町観音山)

◇表彰式 (小鹿野文化センター)

「くまもとと未来国体」山岳競技に群馬県チームが4種別揃って出場し更には好成績をあげることができそうです。選手の出場と強化についてご支援をよろしく願います。

国体委員会報告

一、平成十年度関東地区審判員研修会について

一月三十・三十一日(土・日)の両日、埼玉県小鹿野町「小鹿荘」にて開催され、群馬からは松田龍彦(前橋)、木村正巳(松井田)、町田幸男(太田)の3委員が競技運営研修に参加した。

神奈川国体のビデオ上映の他、神奈川国体の開催結果、国体新規則、山岳競技の運営等について研修を行った。山岳競技の在り方や踏査競技の廃止を惜しむ声も聞かれたようである。

本県では、審判員の高齢化が進み先細りの状態なので、若い会員には積極的な認定研修に参加し、資格を取得してもらいたい。

二、山岳競技マネジメント・コーチについて

故高田政美氏(登高会)の後任として水野金太郎委員(日山協団体常任委員、沼田)が就任したが、十一年度も引き続き推薦された。

(国体委員長 角田二三男)

平成十二年度
第三十九回全日本登山体育
大会 本県開催と決まる

全日本登山体育大会は、日山協が主催する行事で、毎年全国各地の持回りで開催されています。平成十二年度は関東ブロックが当番県で、二月二十七日、関東地区山岳連盟連絡協議会の席上、八木原理事長に群馬開催が打診されました。

三月の理事会でこの件について協議の結果、本県開催承諾を決定しました。今のところ大会山域として谷川岳を候補としており、今後地元水上山岳会、水上町役場等と打ち合わせて開催に向けて準備を推進していきますので、ご協力をお願い致します。

桐工登山部などに感謝状

登山道整備に県から

ボランティア活動の一環として登山道に指導標などを整備した桐生工業高校登山部(金井正憲部長、十三名)と、中之条町上沢渡のゆけむり郷和会(沢渡正行会長、十五名)に二月三日県から感謝状が贈られた。

桐生工業高校は昨年十一月と十二月、桐生市と勢多郡東村の境にある根本山から残馬山に至る登山道に、道案内となる指導標九基を運搬して設置した。

県庁で行われた贈呈式で、後藤新商工労働部長は「重い指導標を背負って登山するのは大変なこと。山や地域を愛する皆さんの活動に心から感謝したい」と挨拶した。

山仲間の夢実現したい

ネパール「国際山岳博物館」

募金呼びかけ

ネパール・アンナプルナ(八、〇

九メートル)の登山口、ポカラに建設中の「国際山岳博物館」は、岳連理事長の八木原園明氏ら県内外の登山家によって建設費の募金活動が進められ、群馬岳連など県内団体も募金に応じているが、財源難で工事が滞りがち。ネパールは県登山界にゆかりが深く、八木原理事長らは、山岳文化の情報発信の手助けをと熱心に呼びかけている。

国際山岳博物館は、ヒマラヤ登山の歴史・記録を始め環境や民俗等学問的な要素を盛り込んだ総合的な内容の博物館を目指している。総費用四億円を見込み、九五年十月に着工、昨年九月の開館を目指したが、工事は全体の4分の1程度しか進捗していない。

八木原氏はネパール山岳連盟会長より支援要請を受け、国内六団体からなる連絡協議会の募金委員会実行委員長に就任、総費用の1割、四千万円を目標に募金活動を進めており、これまでにおよそ二千四百万円の募金が集められた。「ネパールの山仲間たちの強い思いを実現してあげたい」という願いが叶えられるよう、今後一層のご支援をお願いしたいものである。国内基金窓口の事務局(日本山岳博物館関係団体連絡協議会)は、TEL 03・3481・2396、FAX 03・3481・2395。

味の店 ドライバーレストラン

一本松さかい

利根郡白沢村（国道120号線） TEL.0278-53-2053

くらしに緑を 家庭に花を 各種鉢物生産・販売・宅配

小野園芸

利根郡白沢村平出1005

TEL 0278-53-2749 温室 TEL・FAX 0278-53-3987

味のりんご

アンナプルナりんご園

沼田市上久屋町1231 TEL・FAX 0278-23-6802

Annapurna

墓 石 ・ 灯 籠 専 門 店



高 橋 石 井

高崎市石原町1497 TEL (027) 323-8867
 工場・高崎市八幡町1245-67 TEL (027) 343-0270

群馬むすびの会会員

電話、弱電工事

プ モ リ 電 設

〒379-2223

佐波郡東村東小保方252

☎ 0270-62-2012



(有) 山とスキーの店 石 井

DreamBOX

伊勢崎市宮子町1819-1

TEL 0270-21-8025

FAX 0270-21-8026

本店 (山の談話室 楼蘭)

伊勢崎市中心町18-8

TEL 0270-25-0272

T. H. I. CORPORATION

TEL: 03(5245)0511
FAX: 03(5245)0510
(株) ティ・エッチ・アイ

登山隊遠征

- ガモフバッグ、パルスオキシメーターのレンタル、販売
- 隊荷輸送
- 隊荷梱包用資材

個人手配からフルパッケージ・ツアーまで海外旅行に関するすべてをお手伝いします

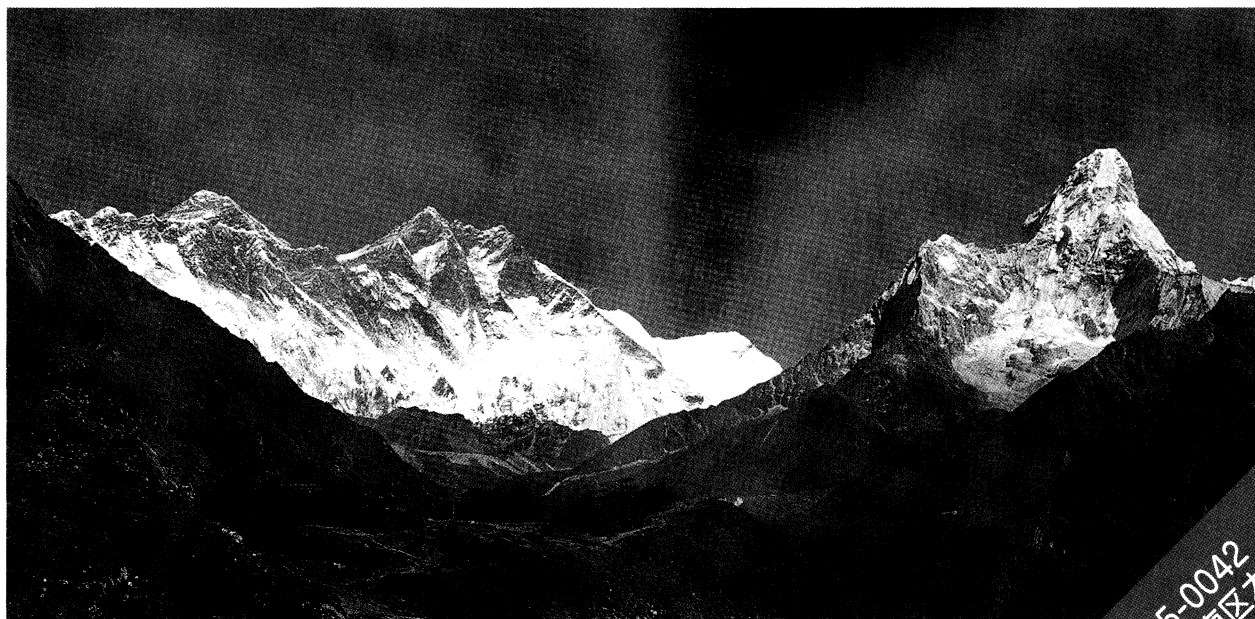
ディスカウント航空券

- 世界各地への航空券
- ホテル、交通機関の手配
- ビザ取得代行

トレッキング

- ネパール、インド、ヨーロッパ・アルプスを始め世界各地でのトレッキング、海外登山

何でもお気軽にご相談ください



T. H. I. CORPORATION

〒135-0042
東京都江東区木場
2-5-7
KHビル7F



萬屋建設グループ

歴史、信用、技術をもって、21世紀の人間と環境を考える。



総合建設業 萬屋建設株式会社

会 長 星 野 光

■本社 群馬県沼田市上原町1756-2 TEL 0278-23-4648(代) FAX 0278-24-3371
 ■支店 東京都豊島区東池袋4-2-7 TEL 03-3985-7631 FAX 03-3982-5964

群馬県公安委員会指定 (公認)

株式会社 沼田自動車教習所

群馬県沼田市横塚町1088-13 TEL 0278-24-4811 FAX 0278-23-7960

昭和シェル石油特約店 有限会社 丸萬石油

群馬県沼田市上原町1756
 TEL 0278-23-0018 ☎ 0120-41-0018

日本工業規格表示許可工場 建設生コン株式会社

本 社 沼田市上久屋2338-1 TEL 0278-24-3111
 大楊工場 利根郡利根村大字大楊187 TEL 0278-56-3682

総合建設業 株式会社 鈴木工業所

群馬県沼田市上久屋1162-5
 TEL 0278-22-2846 FAX 0278-23-6233

マンション 萬栄ビル株式会社

東京都豊島区東池袋4-2-7
 TEL 03-3971-3433 FAX 03-3982-5964